

ちくしのクリップ

12/17

にほん うらがわ にほん おし
日本の裏側で、日本を教える

青年海外協力隊派遣決定報告

市内岡田在住の井上 藍さんが1月から2年間、青年海外協力隊としてブラジルに派遣されることになり、この日、藤田市長に報告しました。

海外での勤務経験が豊富な井上さんは、地域の子供たちにボランティアで英語を教えるなどしていました。ブラジルでは、日系人の青少年に対し、日本の文化に関する教育やキャリアアップ研修などに従事します。

井上さんは「活動をしながら私自身も学び、筑紫野市に還元できれば」と話してくれました。



藤田市長と固い握手を交わす井上さん(中央)

12/9

ねん れきし あら
60年の歴史に新たな1ページ

原田剣心会創立60周年記念剣道大会

第110回筑紫野市剣道大会、第20回筑紫野剣道祭と併せて原田剣心会の創立60周年記念大会が農業者トレーニングセンターで開催され、市内から小中学生や一般、約230人が参加しました。6試合場に分かれて個人戦・団体戦が行われ、参加選手は日頃の稽古の成果を発揮しました。

原田剣心会は、昭和33年の創設以来、創設当時の理念に基づき、剣道による青少年の健全育成を目指して指導を行っています。



原田剣心会の藤島 剣さん、心さん兄弟は日本剣道形を披露

12/23

ひと そだ はんせい き
人を育てて半世紀

山口剣友会創立50周年記念親善剣道大会

農業者トレーニングセンターで開催された標記の大会に、県内外から約800人の小中学生剣士が参加。日ごろの稽古の成果を発揮しました。

昭和43年、山口小学校で剣道を通して健全育成することを目的に練習を開始し、翌年に設立された山口剣友会。会長を務める荒瀬 勇さんは「これからも生涯にわたる人間形成を目指して、子どもたちの指導を行っていききたい」と話していました。



躍動する山口剣友会チーム

12/16

ち いきぼうさい きよてん あら
地域防災の拠点、新たに

筑紫野市消防団二日市東分団8号車庫引渡式

老朽化していた二日市東分団8号車庫が、市役所北側に移転となり、消防団OBや筑紫野市消防団二日市東分団消防後援会などが参加し、引渡式が行われました。

新しい車庫は、市内の消防団車庫で初めて鉄骨造を採用しました。筑紫野市消防団の山崎団長は謝辞で「市と地域の皆様のご協力により移転することができました。今後も市民の信頼と付託に応えられるよう努力していきます」と話していました。



(左)完成した8号車庫 (右)藤田市長から鍵を受け取る山崎団長